

屋外用防水4G（SIM）対応 5MPバリフォーカルSD録画カメラ 取扱説明書



はじめに

当社製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
製品を、安全に正しくお使い頂くため本書をよくお読みになり十分にご理解の上使用してください。

当製品をご利用いただくためには、ご指定のキャリアの対応の4G SIM カードを必要になります、ご了承ください。また、アプリ上の項目名称につきましては、お使いの機種とOSのバージョンにより異なる場合があります。

特徴

- **500万画素SONY製 CMOS センサー搭載のmicroSDカード録画カメラ**
最大視野角98°のズームレンズを搭載し近距離の他、中距離、長距離でも防犯対策に最適な映像表示の調整が可能です。
- **常時録画、動体検知録画に対応**
動体検知録画は検知時より約15秒間の録画が可能です。
- **最大128GBまでのSDカード録画に対応**
カメラ本体に搭載の録画機能により高画質映像を長時間録画可能です。
- **電源のみでLTE接続可能**
SIMカードを直接カメラに挿入して使用可能なので、電源の準備だけでライブ映像が視聴可能です。
- **防水構造IP66相当**
防水構造のため、雨がかかる屋外への設置が可能です。

パッケージ内容



①カメラ本体
(アンテナ含)



②電源アダプター
(DC12V1A)



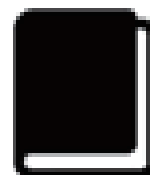
③LAN端子防水コネクタ
(LANケーブル接続運用時のみ使用)



④取付用ネジセット



⑤六角レンチ




⑥本書取扱説明書
(保証書含む)


安全上のご注意


ご使用前にこの「安全上のご注意」と「取扱説明書」をよくお読みの上、正しくお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られる所に保管してください。


■アイコン表示について


この「安全上のご注意」は、製品を安全に正しくお使い頂き、お客様並びに他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するため、様々なアイコン表示を記載しております。内容をよくご理解頂いた上、本文へお進みください。

 **警告** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

 **注意** この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が重傷を負う可能性が想定される内容、および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

 注意(警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。(左の例は感電注意)


 禁止の行為であることを告げるものです。(左の例は分解禁止)


 行為を強制したり指示する内容を告げるものです。
(左の例は電源プラグをコンセントから抜く)


免責事項

- 本製品は、盗難防止器具・犯罪防止器具ではありません。本製品の動作の正常・異常にかかわらず、犯罪・事故が発生した場合の損害について当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置（取り付け・取り外しなど）により生じた建物等への損傷やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 地震・雷・風水害および当社の責任以外の火災・第三者による行為、その他の事故・お客様の故意または過失・誤用・その他の異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品の使用または使用不能から生ずる付随的な損害（事業利益の損失・事業の中断・記憶内容の変化・消失など）に関して、当社は一切責任を負いません。

警告

 機器内部に水が入らないようにしてください。
■本製品の上に（花瓶・植木鉢・コップ）や水などの入った容器または金属物をおかないで下さい。衝撃により中に入った場合、火災/感電の原因となります。

 分解・改造しないでください
■本製品を分解・改造しないでください。事故・火災・感電の原因となります。

 温度・湿度は仕様の範囲内でご使用ください。
■本製品仕様の動作環境範囲内であることを十分にご確認ください。



異常状態で使用しないでください

- 発熱していたり煙がでていたり、変な臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火災/感電の原因となります。その際はすぐに使用を中止してください。煙や臭いが出なくなるのを確認してから販売店に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですので絶対にしないでください。



この機器の取扱について

- 表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災/感電の原因となります。
- 本製品や付属のケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったりしないでください。重い物を乗せたり、加熱したりしないでください。機器やケーブルが破損し火災/感電の原因となります。
- 濡れた手で本製品に触れないでください。感電の原因となります。



異物が入った時は

- 本製品を濡らさないようご注意ください。火災/感電の原因となります。雨天・降雪中・海岸・水辺での使用は特にご注意ください。
- 異物や水が本機内部に入った場合は、ACアダプターを抜いて、販売店にご連絡下さい。そのまま使用すると、火災/感電の原因となります。特にお子様のいるご家庭ではご注意ください。



落としたり、破損したときは

- 本製品を落としたりして、破損した場合は使用を中止し販売店にご連絡ください。



注意



設置場所について

- ぐらついた台の上や傾いた場所など不安定な場所に置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがや故障の原因となることがあります。
- 湿気や埃の多い場所に置かないでください。火災/感電の原因となることがあります。
- 炎天下の車中等に放置しないでください。製品が加熱/変形/溶解することがあります。
- 本製品の重量と設置場所の強度を十分にご確認の上、設置してください。
- 本製品は発熱しますので、完全密閉された箱の中などには設置しないでください。
- 振動・衝撃が加わる場所へは設置しないでください。



この機器の取扱について

- 本製品に付属のケーブルをストーブ等の熱器具に近づけないでください。コードの被覆が溶けて、火災/感電の原因となることがあります。
- ACアダプターを抜き差しする場合は、ケーブルを引っ張らないでください。ケーブルを引っ張るとケーブルが傷つき、火災/感電の原因となることがあります。



ご使用にならないときは

- ご使用にならないときは、安全のためACアダプターと接続を行わないでください。



本製品の上に重い物を置かないでください

- 重い物を置くとバランスが崩れ、転倒・落下等でけがの原因となることがあります。

使用上のご注意

お客様が本製品をご使用する際に必要な情報、注意点を記載しております。ご使用前に内容をよくお読みになり製品の特性や最適な設置環境などをご理解頂いた上でご利用ください。

■ 防水性（保護等級について）

IECが定める保護等級「IP66」に相当する防水仕様となっており、直接雨のかかる屋外環境下においても使用が可能ですが完全防水ではありません。また、電源コネクタ部は防水構造ではありませんので、防水テープ・防水ボックスなどで保護してください。

■ 昼間の撮影について

直射日光や強い光が当たる場所（逆光状態）や背景が白い場所では、被写体の映像が映りにくくなります。

本製品は可視光の他に赤外線を映すレンズが搭載されているため、撮影環境や被写体の材質によって実際に目で見える色とは異なって映る場合があります。

■ SIMフリー

本製品はSIMフリーです。NTTドコモ系、au系のSIMをご利用いただけます。別途、SIMカードのご契約が必要です。

各キャリアおよびMVMOから提供しているサービスによっては、SIMカードにIMEI制限をかけるなど独自の仕様ของものがあります。そのため、SIMカードの種別によっては利用できない可能性があります。ご利用前に必ずご利用のキャリアもしくはMVMOへ確認をお願いします。

対応キャリア▶NTTドコモ、au

SIM カードサイズ▶nanoSIM ※3G通信専用SIMはご利用いただけません

■ 記録ストレージについて

本製品はmicroSDカードスロットへmicroSDカードを接続して使用します。

microSDカードの容量は最大で「128GB」まで対応しております。

microSDカードには寿命（書き換え回数）がございますので、各メーカー公表の寿命目安に従って定期的な交換を行ってください。

※microSDカードは「SLC」または「MLC」タイプ「class10以上」を推奨しております。

■ 記録内容への免責

本製品の不具合または接続したmicroSDカードの不具合・修理など、何らかの原因で本製品または接続したmicroSDカードのデータが破損・証明した場合の記録内容の保証、それに付随するあらゆる損害について、当社はいかなる場合においても一切の責任を負いません。

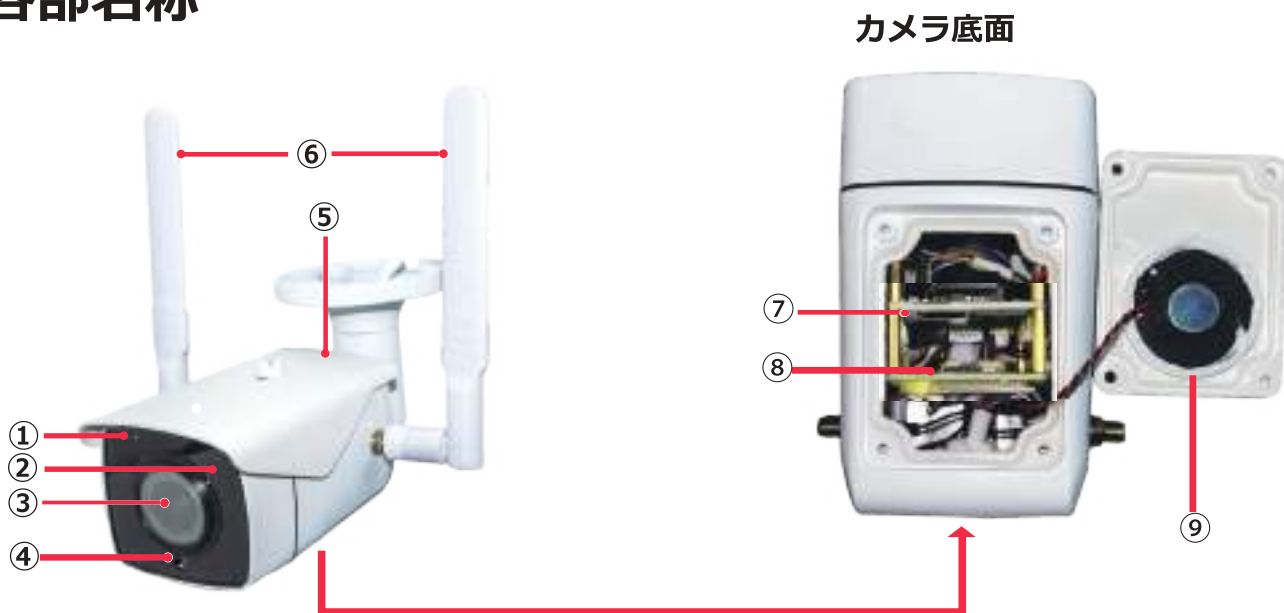
また、いかなる場合においても当社ではデータの修復・復元・複製は致しかねますのであらかじめご了承ください。

■ アプリケーションについて

アプリケーションは定期的にバージョンアップを行います。

アプリケーションのバージョンによっては、本書と表示が異なる場合があります。

各部名称



①	音声マイク	④	明るさセンサー	⑦	microSDカードスロット
②	赤外線LED	⑤	サンシェード	⑧	SIMカードスロット
③	カメラレンズ	⑥	アンテナ	⑨	スピーカー

カメラ背面ケーブル

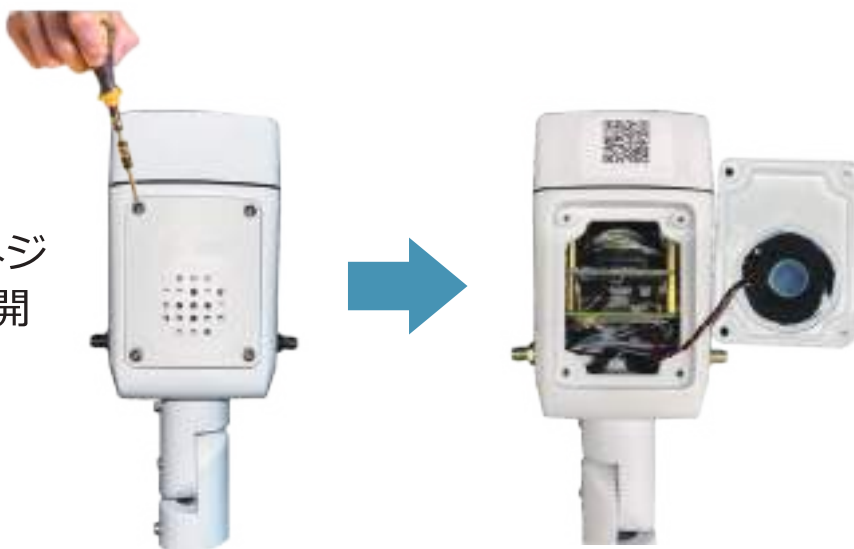


①	リセットボタン ※これを押すと設定したパスワード、SIMカードAPNについても初期化されます。再登録時にお手元のSIMカードMNPの設定を必ず行って下さい。
②	LANケーブル端子 ※有線運用時のみ使用
③	電源端子

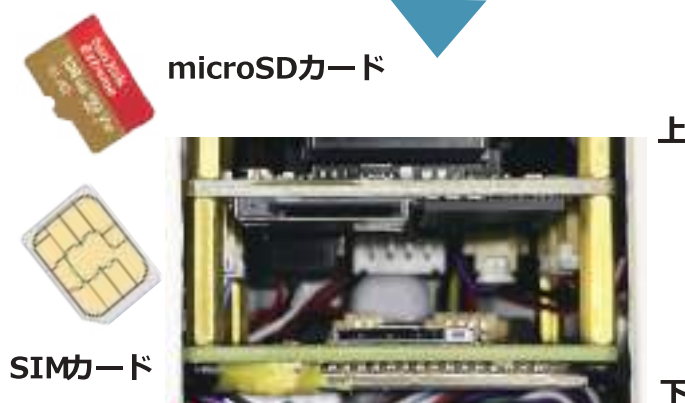
SIMカードの使用について

※カメラの電源が入った状態でのSIMの抜き挿しは故障の原因となります。必ずカメラの電源を切った状態で抜き挿しをしてください。

①ハウジング下部のネジ4本を外し、カバーを開ける。



②SIMカードの金属面を下にしてスロットに挿入し、micro SDカードの文字面を下にしてスロットに挿入する。



③設定完了後、4本のネジを締めて底面カバーをしっかりと固定し、アンテナを取り付けてください。



-
- カメラへアンテナを差し込み、時計回りに回して固定してください。
 - スマートフォンより下記のQRコードを読み取るか、AppストアまたはGoogle Play ストア より「CamHi」を検索して、アプリケーションをダウンロード、インストールします。
(QRコードの読み取りはスマートフォン付属のカメラアプリをご利用ください)



- 録画を行う場合は、カメラへmicroSDカード（別売 ※最大128GB）を挿入してください。
- 付属の電源アダプターとカメラを接続し、取付予定箇所にカメラを設置する前に必ずカメラの接続・動作テストを行ってください。

「Camhi」アプリへの登録

お手持ちのスマートフォンから直接カメラへアクセスし、映像の確認、録画映像の再生が行えます。

ご使用前にカメラにSIMカードが正しく装着されている事をご確認下さい。また、スマートフォンよりアプリ「CamHi」へのアクセス許可（位置情報等）が行われていることを確認してください。

1



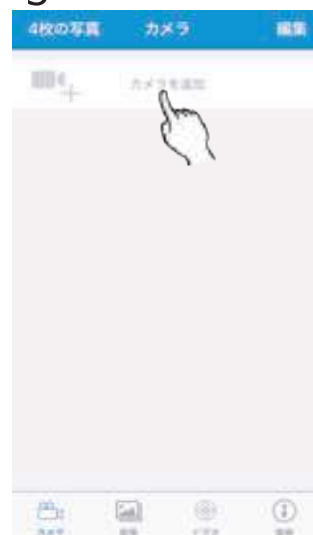
カメラへ付属電源アダプターを接続して、カメラを起動します。
※接続後約1分で起動

2



スマートフォンから「CamHi」をタップして起動します。

3



起動後の画面から「カメラを追加」をタップします。

4



カメラの追加画面から「QRコードをスキャン」をタップします。

5



カメラの追加画面が表示されるので、完了をタップします。

6



カメラの時刻設定を行う確認メッセージが表示されるので「はい」をタップします。

7



「デバイスのタイムゾーン」をタップします。

8



「東京+9:00」に✓マークがついていることを確認して完了をタップします。

9



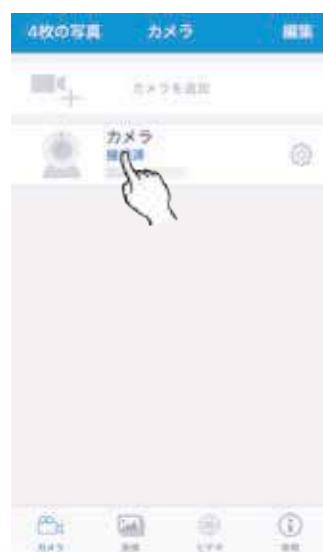
「デバイスのタイムゾーンを保存」をタップします。

10



カメラの再起動確認が表示されるので「はい」をタップし、再起動を待ちます。(約1分)

11



アプリを終了し、説明書9ページ手順2を再度行って頂くことでアプリにカメラが登録されます。登録されたカメラをタップします。

12



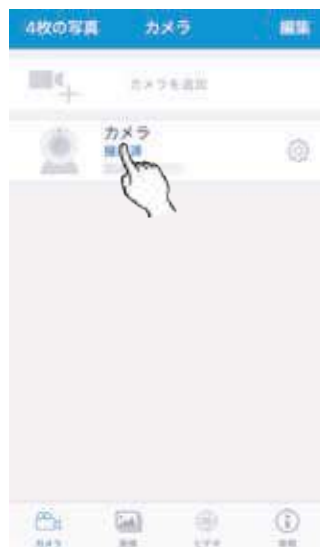
カメラのパスワード変更のメッセージが表示されるので「はい」をタップします。

13



新パスワードへ英数字（大文字含）の8桁以上のパスワードを設定し「適用」をタップします。

14



表示されたカメラリストよりカメラをタップすることでライブ映像が表示されます。

ライブ画面の操作

ライブ画面では上下のアイコンをタップすることで下記の操作が行えます。














アイコン表示

映像をタップするとアイコンの表示/非表示切替を行えます。

映像の拡大/縮小

映像を指で広げる/狭めることで映像の拡大/縮小が行えます。

アイコン説明

	映像の水平/垂直反転を行います。
	ズームイン/ズームアウト/フォーカスイン/フォーカスアウトを行います。
	プリセット機能※本製品では使用できません。
	暗視モードを設定します。 <ul style="list-style-type: none">・暗視・・・夜間赤外線LED白黒撮影・カラー暗視・・・本製品では使用できません・スマートモード・・・本製品では使用できません
	知的トラッキング※本製品では使用できません。
	ライブ画面を終了します。
	音声のオン/オフを行います。  は使用可能。
	静止画の撮影を行います。（アプリ内に保存）
	動画の撮影を行います。（アプリ内に保存）
	ライブ映像画質を選択します。（HD = 高画質 / SD = 低画質）

撮影映像の確認

カメラ本体に挿入したmicroSDカード・アプリ内に記録した映像を確認することができます。

録画設定については19～27ページの設定方法をご確認ください。

静止画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンより画像をタップします。

2



画像を確認したいカメラをタップします。

- ①カメラ内SDカードのデータ
- ②アプリ内に記録されたデータ

3



記録されている静止画が表示されます。静止画をタップすると映像を拡大して表示できます。

動画の確認

1



カメラリスト下部のアイコンよりビデオをタップします。

2



動画を確認したいカメラをタップします。

- ①カメラ内SDカードのデータ
- ②アプリ内に記録されたデータ

3



ビデオ（動画）一覧が表示されるので、検索アイコンをタップします。

4



確認したい動画の日付条件をタップすることで検索を行います。

5



録画されている時間帯が表示されます。
 ファイルサイズが表示されます。
 ファイルの長さが表示されます。
 録画の種類（スケジュール/動体検知）が表示されます。

ビデオ（動画）一覧が表示されるので、確認したい動画をタップします。

6



「再生」をタップすることで動画の再生が始まります。
 「ダウンロード」をタップすると動画をアプリ内にコピーし、カメラに接続していなくても動画の確認が行えます。

動画再生中の操作



録画時の日時が表示されます。

映像の一時停止を行います。

シークバーを動かすことで、映像の早送り/早戻しが行えます。

映像再生を終了します。

カレンダーからの再生

動画の確認（13ページ）の手順3より「時間の再生」をタップすることで動画映像の再生が行えます。

The screenshot shows a mobile application interface for video playback. At the top, there is a blue header with the text "戻る" (Back) and "カメラ" (Camera). Below the header, there is a blue bar with the text "(SSAE-)" and "ビデオ一覧" (Video List). A red circle highlights the "時間の再生" (Time Playback) button. Below this, there is a video player showing a family of four. A red box highlights the video player, with a red arrow pointing to the text "録画されている時間帯が表示されます。" (Recording time is displayed). Below the video player, there is a red box highlighting a "全画面表示" (Full Screen) button, with a red arrow pointing to the text "映像を全画面表示します。" (Display video in full screen). Below the video player, there is a red box highlighting a "全ての録画" (All Recordings) button and a "動体検知による録画" (Recording by Motion Detection) button. A red arrow points to the text "動体検知録画を設定している場合は動体検知した際の録画データのみを表示できます。" (If motion detection recording is set, only recording data from motion detection can be displayed). Below the buttons, there is a red box highlighting a timeline with a red arrow pointing to the text "指でスライドすることで、再生する時間帯を指定できます。" (You can specify the playback time by sliding with your finger). Below the timeline, there is a red box highlighting a calendar for January 2022. A red arrow points to the text "動画再生を行いたい日付をカレンダーより指定できます。動画が保存されている日にちは○で囲われます。" (You can specify the date for video playback from the calendar. Dates when videos are saved are circled). The calendar shows the date 21 as circled.

パソコンでの映像再生について

パソコンで動画を確認する場合は、カメラよりmicroSDカードを抜き取り、パソコンに接続した状態でH.265対応のプレイヤーをご利用頂くか、次ページの手順をご利用ください。

パソコンでの映像確認

1



動画の確認（13ページ手順3）より、ビデオ（動画）一覧を表示し、任意の動画をタップします。

2



「ダウンロード」をタップします。

3



ダウンロード完了後「確認」をタップします。

4



アプリ内に保存された動画データが表示されるので、データ右側の矢印をタップします。

5



アプリ内からスマートフォンのフォルダ（アルバム）へ保存するメッセージが表示されるので「決定」をタップします。

6




普段使用されている動画保存先に、指定した動画データが作成されるので、スマートフォンからパソコンへコピーして、パソコン上で再生を行ってください。

カメラの各種設定方法

カメラへの接続完了後、下記設定画面よりカメラの各種設定が行えます。



カメラリストから設定を行いたいカメラの設定アイコン  をタップします。



カメラの設定メニューが表示されるので、設定を行いたい項目をタップしてください。

パスワードの変更

セキュリティ向上のため、ご利用開始前に下記の手順に従ってパスワードの変更を行ってください。

1



カメラ設定より「パスワードを変更」をタップします。

2



旧パスワードと新パスワードを入力します。パスワードは英数字大文字小文字含め8文字を入力してください。

※初期パスワード admin

3



適用をタップすることでパスワードが変更されます。

注意!

変更したパスワードは忘れないようにしてください。
もしパスワードが分からなくなった場合はカメラのリセットボタンを約10秒間長押ししてカメラを工場出荷設定に戻した上で、アプリのカメラ情報を削除し、再度登録を行ってください。

動体検知アラーム

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、特定の動作を行える動体検知機能のオン/オフ、検知感度の設定を行えます。

1



2



3



カメラ設定より「動体検知アラーム」をタップします。

トグルボタンをスライドさせることで、動体検知のオン/オフを設定できます。

映像上の動体検知を反応させる範囲を指定できます。

左⇐検知オフ / 右⇐検知オン

4



5



忘れずに

動体検知機能を利用する際は「動体検知アラーム」と「動体検知アラームの動作」を必ず設定してください。

画面の動きに対する反応のしやすさを数値で設定できます。

「適用」をタップすることで設定を反映します。

低⇐反応しにくい
高⇐反応しやすい

AIアラーム

AI認識によりカメラの撮影範囲内で人型の対象に動きがあった際に、特定の動作を行える動体検知機能のオン/オフ、検知感度の設定を行えます。

1



カメラ設定より「AIアラーム」をタップします。

2



トグルボタンをスライドさせることで、AIアラームのオン/オフを設定できます。

3



「フレーム人間形」をオンにすることで、ライブ映像上で人間として検知した対象を黄色の枠で表示します。

4



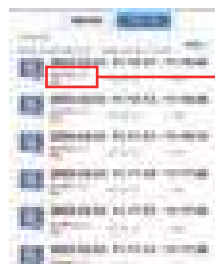
アラームトリガーを設定することで、動体検知アラームとの検出状態を指定できます。

単独トリガー⇒AIアラーム検出時のみ動作

リンクージトリガー⇒動体検出またはAIアラームのどちらかが検出時に動作



- ・ AIアラームを利用する際は「AIアラーム」と「動体検知アラームの動作」を必ず設定してください。
- ・ AIアラーム検出がご使用状況・環境のイメージに沿わない場合は動体検知アラームをご利用ください。



AIアラームで検知・録画が行われた場合は再生時のビデオ一覧では「動体検知による録画」として表示されます。

動体検知アラームの動作

カメラの撮影範囲内で動きがあった際に、設定に応じた様々な動作を行わせることができます。



カメラ設定より「動体検知アラームの動作」をタップします。



トグルボタンをスライドさせることで、各動作のオン/オフが行えます。

忘れずに

動体検知機能を利用する際は「動体検知アラーム」または「AIアラーム」と「動体検知アラームの動作」を必ず設定してください。

アプリでの通知

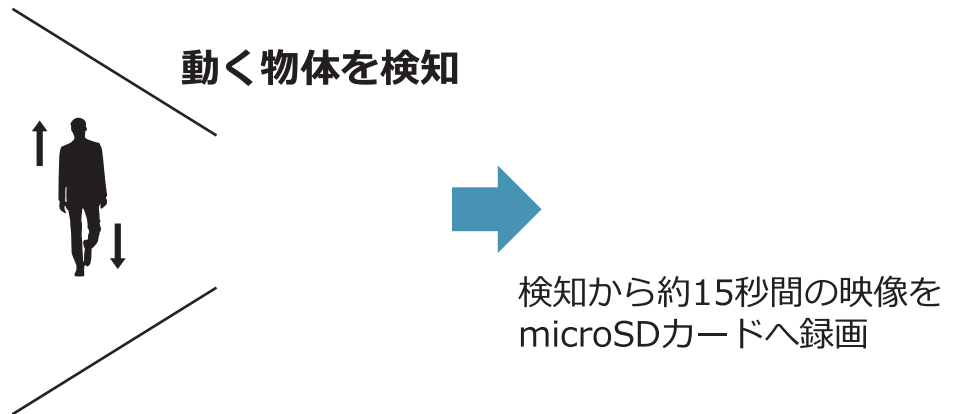


アプリでの通知をオンにすることで、動体検知が反応した際にスマートフォンへお知らせ通知が表示されます。

※4G接続時のみ



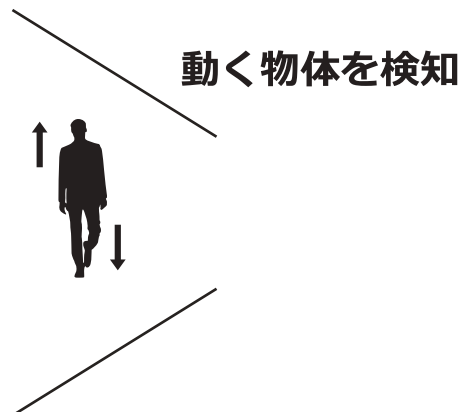
動画をSDカードに保存



動画をSDカードに保存をオンにすることで、動体検知が反応した際に、カメラに差し込んだmicroSDカードへ録画を行います。

映像の録画を行う場合は、必ずmicroSDカード（別売）をカメラへ挿入してください。
※最大128GBまで対応

アラームSDカード画像



アラームSDカード画像をオンにすることで、動体検知が反応した際に、カメラに差し込んだmicroSDカードへ静止画保存を行います。

画像をメールで送信

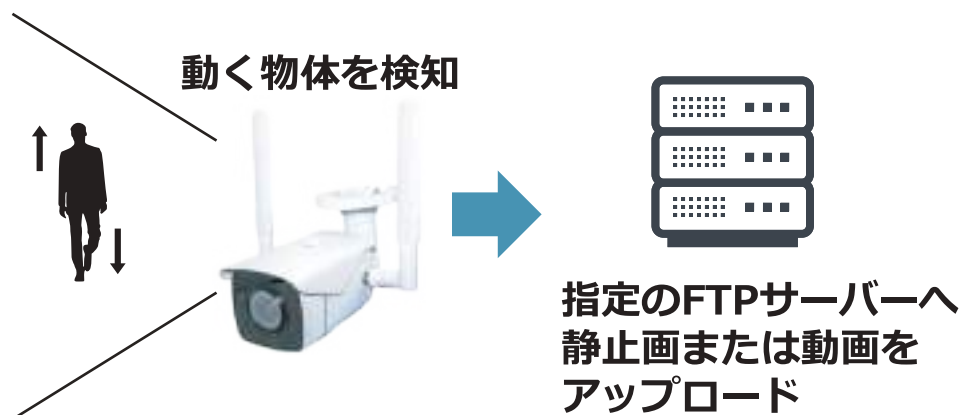


Email送信を行う場合は、別途「メール送信」設定が必要となります。

画像をメールで送信をオンにすることで、動体検知が反応した際に指定のメールアドレスへ検知時の映像を静止画撮影して送信します。

※4G接続時のみ

画像/動画をFTPサーバーに保存



FTPサーバーへのアップロードは別途「FTPアップロード」設定が必要となります。

画像をFTPサーバーに保存または動画をFTPサーバーに保存するをオンにすることで、動体検知が反応した際に指定したFTPサーバーへ静止画または動画を送信します。

※4G接続時のみ

アラーム周期設定

動体検知アラームの動作スケジュールを設定することができます。
初期設定では常に動体検知動作を行う設定となっています。



カメラ設定より「アラーム周期設定」をタップします。

「高度な設定」をタップしてください。
※「簡単なセットアップ」を選択した場合は常時動作を行います。

曜日の一覧が表示されるので、動作時間帯を指定したい曜日をタップしてください。



初期設定の予定アラーム時間を削除し「時間領域を追加する」をタップします。

動体検知アラームの動作を行わせたい時間帯を設定して「追加する」をタップすることで設定が完了します。

録画スケジュール

連続での録画撮影を設定することができます。（常時録画）

1



カメラ設定より録画スケジュールをタップします。

2



ビデオファイルの長さを指定してください。

例 600秒を指定した場合は10分区切りでデータが作成されます。

3



録画を有効にするをオンにします。

4



ストリーム設定にてストリーム1（推奨）をタップします。

ストリーム1 = 高画質録画
ストリーム2 = 低画質録画

5



スケジュール録画から常に録画するをタップします。

6



適用をタップすることで、連続録画が開始されます。

音量

カメラのマイク、スピーカーの設定を行います。
※本製品ではマイクのみ使用します。

1



カメラ設定より音量をタップします。

2



入力種別からマイクをタップします。

3



入力音量をスライドして調整します。

※出力音量は本製品では使用しません。

ビデオストリーム

録画映像に関する各種設定を行います。

1



2



カメラ設定よりビデオストリームをタップします。

ビデオストリームより録画映像に関する各種設定を変更できます。
設定内容は下記よりご確認ください。



メインストリーム時の設定を行います。

ビットレートの調整を行います。

ビットレート値が高い=映像品質高 録画容量消費 大
ビットレート値が低い=映像品質低 録画容量消費 低

フレームレートの設定を行います。

フレームレート値が高い=映像が滑らか 録画容量消費 大
フレームレート値が低い=映像がカクつく 録画容量消費 低

画質の設定を行います。

画質値が低い=高画質 録画容量消費 大
画質値が高い=低画質 録画容量消費 低

SDカード

カメラに挿入したmicroSDカード情報の確認、SDカードのフォーマット（初期化）を行います。

1



2



カメラ設定よりSDカード設定をタップします。

SDカード情報が表示され、SDカードフォーマットを行うことができます。



microSDカードの総容量が表示されます。

microSDカードの空き容量が表示されます。

microSDカードのフォーマット（初期化）を行います。



microSDカードをフォーマットした場合、記録した静止画、動画は全て削除されます。

削除されたデータの復元は行えませんので、重要なデータは必ずパソコン等にバックアップを作成してください。

時刻とタイムゾーン

カメラ本体の時間設定を行います。記録した映像の証拠能力を高めるためにも、時間の設定は必ず行ってください。

1



カメラ設定より時刻とタイムゾーンをタップします。

2



日時情報が表示されます。日時情報にずれがある場合は正確な日時を設定してください。



— 現在カメラに設定されている日時が表示されます。

— お使いのスマートフォンに設定されている日時をカメラへ設定します。

— カメラに設定するタイムゾーンを選択できます。※日本 = +9⁰⁰

— お使いのスマートフォンに設定されているタイムゾーンが表示されます。

— 選択したタイムゾーンをカメラに設定します。

忘れずに

タイムゾーン変更時は必ず「デバイスタイムゾーンを設定します」をタップし、お使いの端末の日時情報をカメラに反映してください。

重要!

イタズラ等でカメラの電源が停止→再起動を行った場合は、日時設定が初期化される場合があります。

上記の際は必ず日時情報の再設定を行ってください。

メール送信

動体検知が反応した時に、指定したアドレスへ撮影した静止画をメール送信します。
※メールサーバーはお客様にてご用意ください。

1



カメラ設定よりメール送信をタップします。

2



各種情報を入力し、動体検知設定よりEmail送信をオンにすると動体検知時にメール送信が行われます。



- SMTPサーバーを指定します。
- ポートを指定します。
- 暗号方式を選択します。
- 認証のオン/オフを選択します。
- ユーザー名を入力します。
- パスワードを入力します。
- 受信するアドレスを入力します。
- 送信するアドレスを入力します。
- 送信するメールの件名を入力します。
- 入力した内容でメール送信が行えるかテストを行います。

確認!

入力内容に関しては、ご用意されたメールサーバー情報をご確認ください。

FTP設定

動体検知が反応した時に、指定したサーバーへ撮影した静止画/動画をアップロードします。※FTPサーバーはお客様にてご用意ください。

1



2



カメラ設定よりFTPアップロードをタップします。

各種情報を入力し、動体検知設定よりFTPにアップロードをオンにすると動体検知時にアップロードが行われます。



FTPサーバーアドレスを指定します。

ポートを指定します。

ユーザー名を入力します。

パスワードを入力します。

パッシブモードのオン/オフを選択します。

パスを入力します。

入力した内容でFTPアップロードが行えるかテストを行います。

設定内容を保存します。

確認!

入力内容に関しては、ご用意されたFTPサーバー情報をご確認ください。

システム

カメラ本体のシステム設定を行います。

▲カメラリセット後は、再度カメラとの接続設定を行う必要があります。

1



2



カメラ設定より「システム」をタップします。

カメラの再起動、カメラのリセット（工場出荷設定に戻す）を行えます。

デバイス情報

カメラ本体の各種情報を確認できます。

1



2



カメラ設定より「デバイス情報」をタップします。

カメラデバイスの情報が表示されます。

。

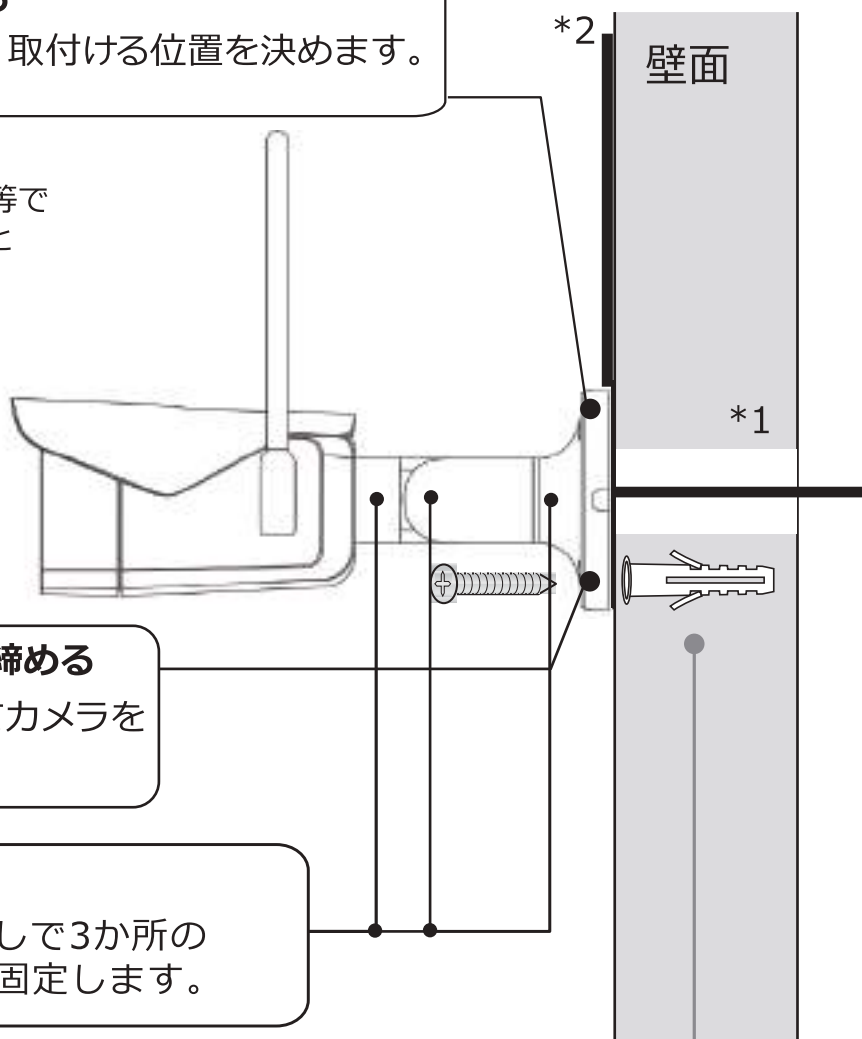
カメラの設置

※カメラの設置前に必ずカメラの動作確認テストを行ってください。

1. 取付け場所の位置を決める

ブラケットを壁面に押し当て、取付ける位置を決めます。

※位置を決める際に壁面に鉛筆等で
ブラケットの輪郭を書いておくと
その後の設置が容易です。



2. ドライバーを使ってネジを締める

付属の“取付けネジ”を使ってカメラを
固定します。(3ヶ所)

3. カメラの角度を調整

付属の“六角レンチ”と手回しで3か所の
ネジを緩め角度を調整し、固定します。

コンクリートに取付ける場合

コンクリートの壁面に設置する際は、予め壁にφ5.5～6.0mmの穴
を開けて付属の“コンクリートアンカー”を打ち込みます。

*1 壁の中を通す場合

壁の中を配線する場合は、ブラケット位置の中心にφ 20mm 程度の穴をあけて配線を通してください。

*2 壁の中を通さない場合

壁の中を通さない場合は、ブラケットのフチにある丸いくぼみに配線を通してください。

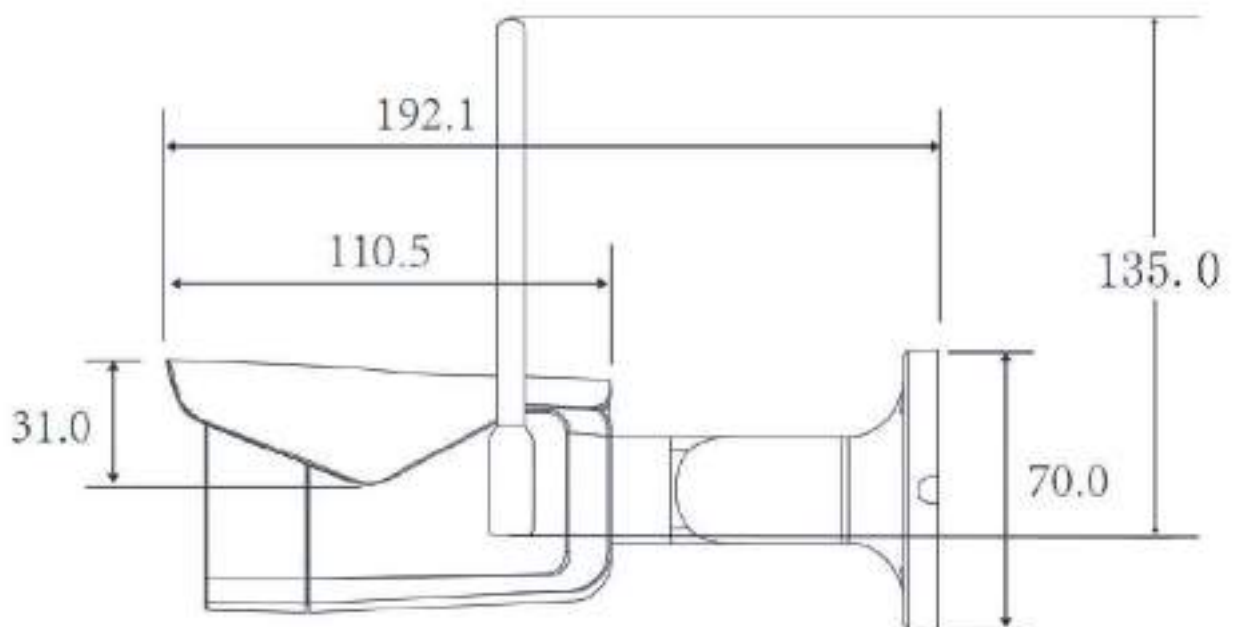
LANケーブルを接続したまま屋外で運用を行う場合は、電源アダプターとの接続部へ防水処理（防水テープ等）を行い、LANケーブル端子へ付属のLAN端子防水コネクタを使用して防水処理を行ってください。

外形寸法図


正面



側面



製品仕様

センサー形式	5.0メガピクセル SONY製 1/2.8インチCMOSセンサー
解像度	メインストリーム※2560x1920@15fps,2560x1440@15fps サブストリーム※ 800x600/800x448@25fps,640x480/64x352@25fps
ビデオフォーマット	H.265
レンズ	2.7-13.5mm 5x 光学ズームオートフォーカスレンズ
画角	29°~98°
赤外線LED	24pcs LED 最大照射距離約40m
最低被写体照度	0Lux (赤外線照射時※白黒)
音声フォーマット	G.726/G.711
音声ビットレート	8kbps、16ビット
音声入力	カメラ内蔵マイク
動体検出	映像内の画像差異を検出
AI検出	映像内の人型対象を検出
検出動作	スマートフォンへの通知/microSDカードへの録画
アラームスケジュール	終日または手動でアラーム期間を設定
電源	DC12V/1A (付属電源アダプター)
記録ストレージ	最大128GB microSDカード対応
上書き録画機能	有 (常時設定・OFF選択無し)
技適番号	 R 218-458961
対応SIMカード	nano SIM
フレームレート	最大25フレーム
消費電力	最大約8W
動作環境	動作温度 -20℃~+60℃ 動作湿度 10%~90%
防水	IP66相当 ※完全防水ではありません
重量	約500g

トラブルシューティング

●録画が行われない場合


・カメラがSDカードを認識しているかを確認し、SDカードのフォーマットを行ってください。カメラの再起動を行ってください。

※最初の1ファイルは設定録画時間が終了されるまで作成されませんのでご注意ください。


●SIMカードとの接続が行えない場合

- ・お使いのカメラとインターネット接続ルーターをLAN接続してください。
 - ・アプリにカメラを登録し（QRコードスキャン）カメラ設定を表示してください。
 - ・4G設定の項目を手動に変更し、ご使用中のSIMカードのAPN等の情報を登録。
 - ・カメラを再起動する事でSIM情報が登録されます。
 - ・カメラのリセットボタンを押すなど初期化を行った場合、SIMのAPN情報もリセットされる為、上記方法でAPN情報の登録を行って下さい。
-

●カメラのピントがあっていない場合

- ・カメラライブ画面の上部に表示されている  アイコンをタップしフォーカスインをタップしピントの調整を行ってください。
-

●ライブ映像の動きがスムーズでない場合

- ・映像画質、設置環境や通信環境によって、映像の遅延などスムーズなライブ映像が表示されない場合は、ライブ画面の下部に表示されている  アイコンをタップし（HD = 高画質 / SD = 低画質）SDをタップして画質を落とすことで改善される場合があります。また、設置環境や通信環境を見直して頂くことで改善される場合があります。